

よく噛めて  
長持ちし  
修理しやすい

# パーシャル デンチャー

## 長期経過症例からの再評価

歯界展望 別冊

よく噛めて  
長持ちし  
修理しやすい

# パーシャルデンチャー

### 長期経過症例からの再評価

編集・執筆 黒田昌彦 法花堂 治 齊藤秋人  
壬生秀明 長野泰弘 吉野浩一

執筆 梅原一浩 苅谷憲明 木村敏之 名村大輔  
野地一成 服部夏雄 日高 愛 福田晃治  
松島良次 三橋健一郎

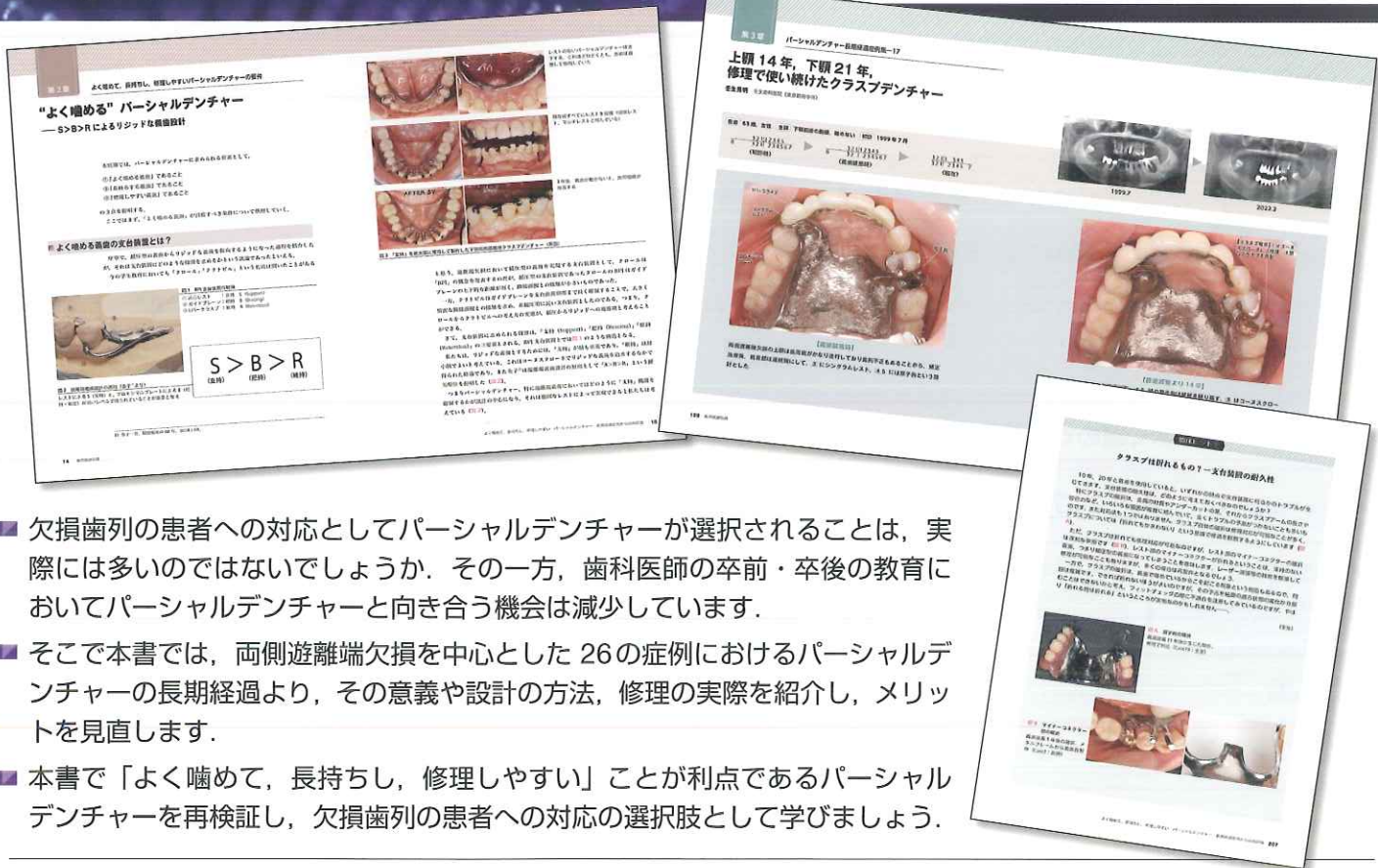
医歯薬出版株式会社  
https://www.ishiyaku.co.jp/

詳しい内容は  
二次元コードの  
リンク先から！

よく噛めて 長持ちし 修理しやすい

## パーシャルデンチャーの実際を 長期経過症例から再検証する

- A4判変／216頁／カラー
- 定価 6,930円  
(本体 6,300円+税10%)
- 注文コード：351240



欠損歯列の患者への対応としてパーシャルデンチャーが選択されることは、実際には多いのではないのでしょうか。その一方、歯科医師の卒前・卒後の教育においてパーシャルデンチャーと向き合う機会は減少しています。

そこで本書では、両側遊離端欠損を中心とした26の症例におけるパーシャルデンチャーの長期経過より、その意義や設計の方法、修理の実際を紹介し、メリットを見直します。

本書で「よく噛めて、長持ちし、修理しやすい」ことが利点であるパーシャルデンチャーを再検証し、欠損歯列の患者への対応の選択肢として学びましょう。



## ■はじめに 一今こそパーシャルデンチャーの議論を

## 第1章 ■パーシャルデンチャーへの認識を改めよう

パーシャルデンチャーは長持ちしない？

—下顎両側遊離端義歯の生存率調査と臨床的解釈

パーシャルデンチャー設計の理論背景

—緩圧とリジッド

第2章 ■よく噛めて、長持ちし、修理しやすい  
パーシャルデンチャーの要件

“よく噛める” パーシャルデンチャー

—S>B>Rによるリジッドな義歯設計

“長持ちする” パーシャルデンチャー

—一次なる課題は支台歯の清掃性

“修理しやすい” パーシャルデンチャー

—慣れ親しんだ義歯を生涯使用してもらいたい

## 第3章 ■パーシャルデンチャー長期経過症例集

Case 1 予後不安な支台歯の喪失を想定した設計と修理. 6年の経過

Case 2 多くのレストを設置した下顎両側遊離端義歯の7年経過

Case 3 近心レストとリンガルバーを床内連結した下顎パーシャルデンチャーの8年経過

Case 4 上顎の加圧要素を除いた, Eichner B4 症例の義歯装着後10年の経過

Case 5 上下顎両側遊離端欠損に装着したクラスプデンチャーの10年経過

Case 6 片側遊離端義歯を確実に10年もたせる

Case 7 天然歯を支台装置に用いた下顎遊離端義歯の11年経過

Case 8 Eichner B4 症例: 義歯装着後11年の経過

Case 9 テンポラリー期間中の来院中断を経て製作した下顎両側遊離端クラスプデンチャーの11年経過

Case10 装着10年後に支台歯1歯を喪失, 増歯とクラスプ追加を行った下顎両側遊離端義歯の12年経過

Case11 下顎両側遊離端義歯の12年経過

Case12 難症例の上顎遊離端クラスプデンチャーの15年経過

Case13 上顎両側遊離端クラスプデンチャーを装着後15年で二重冠義歯に改変

Case14 上下顎両側遊離端欠損へのRPI デンチャー20年の経過

Case15 重度歯周炎にパーシャルデンチャーを応用した症例の20年経過

Case16 20年装着した下顎両側遊離端義歯の修理に限界

Case17 上顎14年, 下顎21年, 修理で使い続けたクラスプデンチャー

Case18 予後不安な支台歯を取り込んだ下顎両側遊離端義歯の22年経過

Case19 修理を施して22年使い続けているパーシャルデンチャー

Case20 片側遊離端欠損に対し両側性設計とした義歯を22年間使用している症例

Case21 下顎両側遊離端欠損部にRPI デンチャー装着後, 22年経過した症例

Case22 補綴後に7歯を喪失した患者の23年の経過

Case23 装着後26年で1歯喪失した症例における義歯修理

Case24 近心レストにより27年間, 修理で対応できている症例

Case25 上顎片側遊離端欠損に対し両側性設計とした可撤性義歯の28年経過

Case26 上下顎両側遊離端欠損症例における可撤性義歯28年の経過

## 第4章 ■超高齢社会における“終の補綴”

“終の補綴”としてのパーシャルデンチャー

- コラム: ①「リジッドサポート」という概念  
臨床ヒント ②片側遊離端欠損でも両側性の義歯設計を!  
③切端レストの患者への説明  
④前歯部生活歯の義歯への取り込みの判断  
⑤クラスプは折れるもの?—支台装置の耐久性  
⑥クラスプ義歯とコーヌス義歯の使い分け
- 資料 下顎両側遊離端クラスプ義歯の生存率について

## 歯界展望別冊のご案内

月刊「歯界展望」別冊

## 子どもの口腔機能発達不全症 UPDATE

口腔習癖・食べ方・食生活指導を

含めたアプローチ

土岐志麻・新谷誠康 編著

「口腔機能発達不全症」の検査・診断・対応,  
そしてゴール設定の勘所を網羅した最新の一冊!

■A4判変/176頁/カラー

■定価 6,930円 (本体 6,300円+税10%)

■注文コード: 351230



## 医歯薬出版 ご注文承り書

月刊「歯界展望」別冊 よく噛めて、長持ちし、修理しやすい パーシャルデンチャー

注文コード ( ) 冊  
351240

月刊「歯界展望」別冊 子どもの口腔機能発達不全症 UPDATE

注文コード ( ) 冊  
351230

## ●納入店ご指定希望

※納入店のご指定の場合  
手数料はかかりません。

(ご指定納入店名)

## ●直送希望

(2つの方法から  
お選びください)

①  代引 450円

②  後払い 400円

※直送は、注文書到着の翌営業日(土日祝日除く)に発送します。②の請求書は(株)ネットプロテクションズから別送します。14日以内にお支払いください。返品は受付できません。

## ●お名前

## ●TEL

## ●ご住所 (〒 )

★必要事項をご記入のうえ、FAX 03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページ<https://www.ishiyaku.co.jp/>からもご注文いただけます。

医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL03-5395-7630